

エコリーフ環境ラベル 製品分類別基準（PCR）

PCR No.	日本語名	住宅用洗面化粧ユニット
CQ-01	English	Washrooms unit for homes

注) この基準は、エコリーフプログラム実施用に作成されたものです。無断で、一部又は全部を、他の目的で使用することを禁止致します。

No.	大項目	中項目	小項目	要求事項
1	PCR 制定の 前提	製品	定義	住宅用洗面化粧ユニット類(洗面化粧台タイプ、洗面化粧カウンタータイプ)は、主に洗面ボール、水栓、鏡、フロアキャビネット、照明等で構成され、洗面の機能を有するものである。 (ガス給湯機など給湯用熱源機は対象としない。)
2			範囲	1. 最小販売単位に含まれる本体(※注) 2. 上記機能を満たすための付属品類 ・包装(梱包) ・取扱説明書等 ・取付金具・水受けトレイ等 注記 ・ラベルの対象とする製品の構成としては別紙1「住宅用洗面ユニットのラベル構成ルール」とする。 ・サイズの異なる同一製品シリーズの製品群を1枚のラベルで開示できるがその開示方法は別紙1「ラベル構成ルール」に従うこと。
3		ステージ	範囲	全ライフサイクルステージ(本プログラムで規定する全ステージ:製造、物流、使用、廃棄・リサイクル)を対象とする。 施工、据付は対象外とする。
4	製品データシート(LCI入力データ)	製造ステージ情報(製品情報)	1. 製品材料または原料構成	1. 部品等 A 扱いの部品(加工、組立負荷を自身で把握する部品)は、洗面ボールとする。 2. 洗面ボールを部品等 A 扱いにするためのデータ収集範囲は、原料の調整～焼結(あるいは成型等)および、製造サイト内における組立(付図1)とする。 3. 資源投入量は、製品となった段階の材料質量とし、製品質量の90%以上の材料を種類別に分類、残りは比例配分して100%換算する。 4. 製品データシートに記載する材料名は、陶器原料(釉薬含む)、SU S、アルミニウム、銅合金(銅含む)、その他金属、合板・パーティクルボード、化粧板、PP、PS、ABS、その他熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂、ガラス、の13項目とする。それ以外のものは原単位名を記載する。 5. 陶器原料は、陶石・粘土(蛙目粘土・木節粘土)・珪石・長石(珪長石)・石灰石・ドロマイトの6種とし*1、これらの組成は各社の設定とする。それぞれの原料の採掘時のエネルギー消費量は、第15項に定めるPCR原単位により算出する。また、陶器原料の輸送シナリオは、各社設定とする。 採掘における負荷は素材製造ステージに計上されていることを「1 製品情報」の解説欄に記載する。また、採掘した原料の製造サイトまでの輸送負荷は製品データシート上では「2 製造サイト情報」に記載するが、計上先は素材ステージとし「2 製造サイト情報」の解説欄にその旨を記載する。 *1「セラミックス工学ハンドブック」(社)日本セラミックス協会(1989),1551 6. 陶器製品は質量から逆算した投入資源量(乾燥重量)を記載する。(歩留まり分は計上しなくてもよい。) 7. オープンリサイクル/リユースを含む場合は次の項目に注意して各社で妥当と判断されるシナリオを設定して計上できる。なお設定根拠の妥当性は検証の対象となる。 「間接影響」範囲とする工程 「間接影響」範囲内の控除・負荷

エコリーフ環境ラベル 製品分類別基準 (PCR)

PCR No.	日本語名	住宅用洗面化粧ユニット
CQ-01	English	Washrooms unit for homes

注) この基準は、エコリーフプログラム実施用に作成されたものです。無断で、一部又は全部を、他の目的で使用することを禁止致します。

No.	大項目	中項目	小項目	要求事項
5		製造ステージ情報(製造サイト情報)	投入・消費・排出される物質とエネルギー	<p>1. 投入・消費項目 電力、重油、軽油、灯油、ガソリン、LNG (都市ガス)、LPG、上水、下水、工業用水</p> <p>2. 排出項目 木材パーツの端材は固形廃棄物とし、埋立てもしくはオープンリサイクル品として計上する。</p>
6		物流ステージ情報	製品の輸送条件	<p>1. ユーザーまでの輸送手段、積載率は、申請各社が設定するモデルに基づく。但し、トラック輸送積載率は資源エネルギー庁編の「荷主のための省エネ法ガイドブック」(2006年)にある62%を用いてもよい。</p> <p>2. 国内の輸送距離は500kmとして算定する。</p> <p>3. 海外生産の場合の海外から国内への製品輸送負荷は海上輸送のみ計上し、総移動距離は各社の設定とする。各社の設定とする場合には、実績を踏まえて、エビデンスを備えておく。但し、部品等Aを海外で最終加工・組立する場合は、海外の生産工場から港までの海外生産国内輸送の負荷についても計上する。</p> <p>4. 包装の廃棄・リサイクルに伴う輸送は8項「廃棄・リサイクル」に計上する。</p>
7		使用ステージ情報	製品の使用条件	<p>1. 使用 <洗面所用水栓> 使用条件 2回/人・日、40℃の水を使用、毎回捨て水あり 使用時間は本項「2. モニター評価」の条件を満たすモニター評価に基づいて設定すること。但し、以下の一般使用時間を用いてもよい。 シングルレバー水栓:(1分05秒)/回*1 (1人あたり) 2ハンドル水栓:(1分30秒)/回 (1人あたり)</p> <p>使用人数 4人家族 年間使用日数 365日/年 捨て水条件 シングルレバー水栓 2.525L/回 (1人あたり) 2ハンドル水栓 2.8L/回 (1人あたり)</p> <p>使用流量 本項「2. モニター評価」の条件を満たすモニター評価に基づいて使用流量を設定すること。但し、一般流量9L/分を用いてもよい。</p> <p>昇温条件 25deg(15℃の水を40℃に昇温) 給湯源:セントラルガス給湯、ガス種:都市ガス 13A、 給湯器熱交換効率:80%*2 *1 シングルの一般使用時間としては、こまめに出し止めするので 10秒*2.5回 on/off 分の節水が図れるものとする。 *2 省エネ・防犯住宅アプローチブックに基づく。 ※シングル使用水量(L/日) =[2.525L/回+該当水栓流量(L/分)* (1分05秒)/回] *2回/人・日*4人 ※2ハンドル使用水量(L/日) =[2.8L/回+該当水栓流量(L/分)* (1分30秒)/回] *2回/人・日*4人</p> <p><照明>※ 使用時間:20分/人・日 (根拠)行為時間…洗顔:2min/回、手洗い:0.5min/回、歯磨き:2min/回 これらを1人1日2回行うとすると(2+0.5+2)*2=9min これは実作業時間であるので、点灯時間をその約2倍の時間と設定。 ⇒9*2+α=20min/人・日 ※年間負荷(kWh/年)=(定格出力W/1000*20/60)*4人*365日</p>

エコリーフ環境ラベル 製品分類別基準 (PCR)

PCR No.	日本語名	住宅用洗面化粧ユニット
CQ-01	English	Washrooms unit for homes

注) この基準は、エコリーフプログラム実施用に作成されたものです。無断で、一部又は全部を、他の目的で使用することを禁止致します。

No.	大項目	中項目	小項目	要求事項
				<p><曇り止め>※ 使用時間:20分/人・日 (根拠) 髭剃り、髪乾燥などで、1 人が 20min/回、1 回/日使用すると設定。 ⇒20×1=20min/人・日 ※年間負荷(kWh/年)=同上</p> <p>2. モニター評価 本項 上記水栓金具において、節水型についてモニター評価が必要とされる場合には下記に従う。</p> <p>下記内容を含む手順を記した文書を社内に有していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被験者は、男性5名、女性5名以上確保する。但し、商品の特性上、男女どちらかのみ使用する場合は、同性を 10 名以上確保すること。 ・実際の使用現場を想定した装置や設備にて行うこと。 ・一連の使用動作を完了するまでに要する水量と時間を計る。 ・モニターにより収集したデータを用いて使用水量あるいは使用時間を算出するための、予め定められた算定方法。 <p>3. 水栓での水使用量=排水量とし、上下水道の環境負荷としても算出する。</p> <p>4. 消耗品の使用条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本機能を 10 年間維持して動かすために必要となる付帯物品を消耗品と定義する。 ・使用量等は、申請各社が設定する自社の実績に基づく標準モデルに従う。 <p>5. メンテナンス 商品の性格上、使用ステージでのメンテナンスは想定しない。</p> <p>6. 使用期間 10 年とする。</p>
8		廃棄・リサイクルステージ情報	製品の廃棄・リサイクル条件	<p>1. シナリオの設定 付図3『使用後製品の廃棄・リサイクルシナリオ』を採用する。</p> <p>非回収ルートは、「一廃処理シナリオ」を採用。 回収ルートは、各社で輸送を含むシナリオを設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リユースシナリオ ・リサイクルシナリオ <p>材料別リサイクル率(=η)は、各社で設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非リユース/非リサイクルの産廃処理シナリオ <p>2. 控除のシナリオ 付図4『使用後製品の廃棄・リサイクルシナリオ』を採用する。</p> <p>3. リサイクル、リユースの可能性の判定基準 本体に関しては、判定基準は各社で、個別に定める。</p> <p>4. 本体回収率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水栓金具に関しては、「伸銅の回収率:47%(2004年、日本伸銅協会データ)」を用いてもよい。 ・段ボールのリサイクル率データは、全国段ボール工業組合連合会が整理・公表している値を業界標準値として採用する。なお同公表値は年々更新されるため、本 PCR ではエコリーフ発行時点の最新版を採用するものとする。(2006年度・・・98.1%)但し、100%を超える場合は100%として計算する。 <p>5. オープンリサイクル/リユースを含む場合は次の項目に注意して各社で妥当と判断されるシナリオを設定して計上できる。なお設定根拠の妥当性は検証の対象となる。</p>

エコリーフ環境ラベル 製品分類別基準（PCR）

PCR No.	日本語名	住宅用洗面化粧ユニット
CQ-01	English	Washrooms unit for homes

注) この基準は、エコリーフプログラム実施用に作成されたものです。無断で、一部又は全部を、他の目的で使用することを禁止致します。

No.	大項目	中項目	小項目	要求事項
				「間接影響」範囲とする工程 「間接影響」範囲内の控除・負荷
9	製品環境情報データシート（PEIDS）	インベントリ分析	LCI 計算式	オープンリサイクル/リユースを含む場合は間接影響と直接影響に分離して計算し、このうち間接影響分を「リサイクル効果」として表現する。PEIDS では間接影響の合計を「リサイクル効果」欄に記載する。
10		インパクト評価	カテゴリ追加	PEIDSでは「オゾン層破壊」「富栄養化」は対象としない。
11		データ加工	アロケーション	統一せず各社、適宜設定する。
12	内訳データシート（製品データシート関連）	データ収集	収集範囲	1. 対象サイト、工程を収集範囲とする。 2. 生産安定時のデータを使用する。 3. 季節変動のある空調等は年平均とする。 4. 照明・空調等の固定部分は工程設定時の計画生産量当りとする。 5. 生産量に比例する組立用の電力や廃棄物は生産量当りで換算する。 6. 新製品等は計画（設計）値でも可とするが、ラベル登録から1年以内に実績値をもとにしたデータ補正を行うこと。
13			カットオフルール	1. カットオフなしを基本とする。 2. カットオフを適用する場合は、その内容と根拠を明確にする。
14	内訳データシート（PEIDS 関連）	データベース	1. 原単位データベースの選定	1. 共通原単位から選択する。 2. エチレンプロピレンジエンゴム (EPDM) には代用原単位として既存のエコリーフデータセットからポリプロピレン (PP) のものを用いる。 3. 下記部品に関しては素材製造原単位を適用する。 ① 蛍光灯→ガラス+Al板 ② 白熱球→ガラス+Cu 板
15			原単位データベースの追加	1. 「耐火粘土採掘」、「ドロマイト採掘」、「長石採掘」、「陶石採掘」、「けい石採掘」、「石灰石採掘」の PCR 原単位を追加する(付図1)。 2. 「芯材(MDF)」、「ポリオレフィン化粧板」、「塩ビ化粧板」、「強化紙化粧板」、「ポリエステル化粧板」、「樹脂コート印刷紙」の PCR 原単位を追加する(付図2)。 3. PCR 原単位は別紙2を参照。
16			特性化係数の追加	なし
17		製品仕様		1) 商品タイプ:洗面化粧台タイプ、洗面カウンタータイプ 2) 水栓タイプ:2バルブ水栓、シングルレバー水栓、サーモスタット水栓など 3) 外形寸法 ※代表の間口サイズ以外を選択した場合、選択の根拠を記載する。 4) 機能:照明の有無、くもり止めの有無
18	製品環境情報	データ公開内容		1. 記載項目 必須項目として規定(ガイドライン)されている「温暖化負荷、酸性化負荷、エネルギー消費量」を記載することとし、選択項目は記載自由とする。 2. 対象ライフサイクルステージ 記載自由とする。 3. 使用条件の設定 ・家庭での使用を前提とする 使用行為 手洗い、洗顔、歯磨き 使用人数 4人家族 使用日数 365日 使用温度 40度 使用期間(10年間)を記載する。

エコリーフ環境ラベル 製品分類別基準（PCR）

PCR No.	日本語名	住宅用洗面化粧ユニット
CQ-01	English	Washrooms unit for homes

注) この基準は、エコリーフプログラム実施用に作成されたものです。無断で、一部又は全部を、他の目的で使用することを禁止致します。

No.	大項目	中項目	小項目	要求事項
				4. 表現方法 ステージ毎の環境負荷は棒グラフで表現する。 5. オープンリサイクル/リユースを含む場合は 「リサイクル効果」は実際に発生した負荷とは統合せずに、独立してステージ毎に点線で表示する。
19	その他 環境関 連情報	選択記載項目		当該製品に関する下記のものを記載することができる。 1. タイプ I 又はタイプⅢの環境ラベル 2. ISO 14001認証の取得 3. 国または工業会等の認証・認定・表彰 4. 有害物質の使用状況

本 PCR の制定・承認情報

審議委員会	代表：内山 洋司 所属：筑波大学		
PCR制定・改訂日	2008/08/29	有効期間	2011/08/29 ～ 2014/08/28

※現行のPCRを対象に、有効期間は、制定・更新または継続を目的とした改訂から丸3年とする。

本PCRの改訂等履歴

実施日	訂番等	実施内容
2008/08/29	01	制定
2011/08/29	—	更新

<別紙1>

住宅用洗面ユニットのラベル構成ルール

1、サイズ

- ◆間口サイズについては、洗面化粧台タイプで750mm、洗面カウンタータイプで900mmとする。
但し、該当サイズがない場合は、各社の商品の特性を考慮し、決める。

2、構成部材

- ◆洗面部（洗面ボール、カウンター等）、水栓部、フロアキャビネット、鏡部（三面鏡等）、照明

3、構成に含まない部材

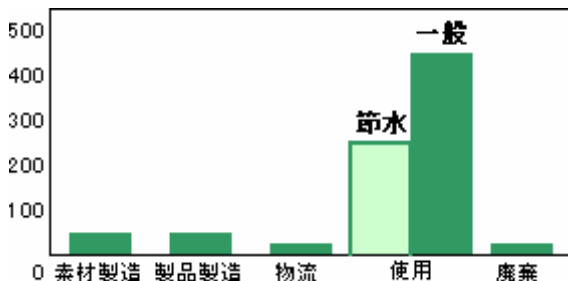
- ◆ウォールキャビネット、周辺部材（トールキャビネット等）、その他オプション類

4、ラベル

- ◆構成部材の仕様ごとに別ラベルとする。例えば、
[化粧台タイプ or カウンタータイプ] × [キャビネットタイプ or ブラケットタイプ] ×
[洗面ボール素材 (2種)] × [鏡仕様 (一面鏡、三面鏡など)] に分類されるが、
それぞれの組み合わせに対してそれぞれラベルを作成する。

- ◆但し、鏡で防曇ヒーターの有無がある場合は、有りのみ表示する。
また、キャビネットの種類と水栓の種類による素材重量変化分はカットオフし、
使用ステージの水使用量変化のみ以下図のように表現する。

(1 枚目)



(2 枚目)

入出力項目	ライフサイクルステージ	単位	製造		物流	使用		廃棄	合計
			素材	製品		節水	一般		
消費エネルギー			●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●
.....								

- ◆代表サイズ以外のデータについては、1枚目以外は別紙としてラベルに添付する。

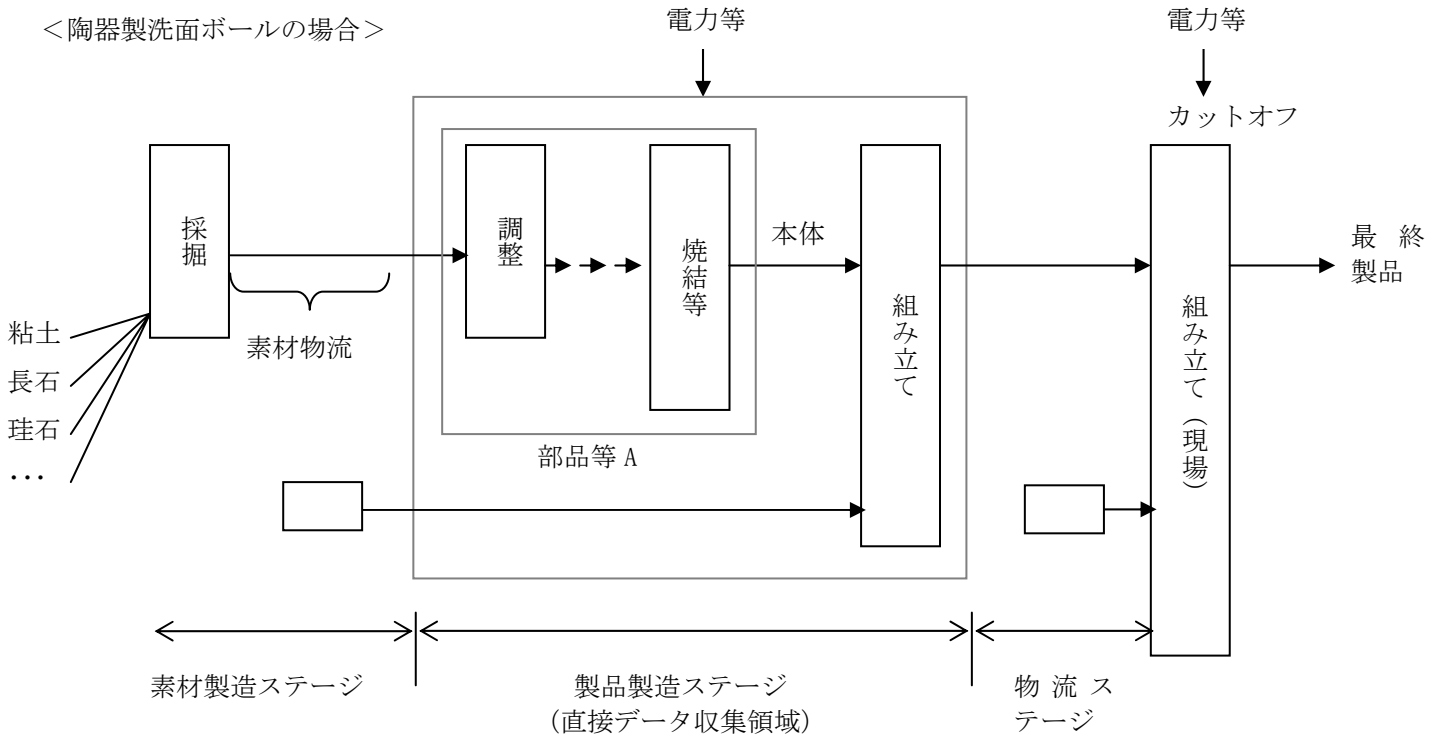
(1枚目)は、下表のようなサイズ別一覧表を記載する。

サイズ	素材製造	製品製造	物流	使用		廃棄
				節水	一般	
750	***	***	***	***	***	***
900	***	***	***	***	***	***
1050	***	***	***	***	***	***
1200	***	***	***	***	***	***

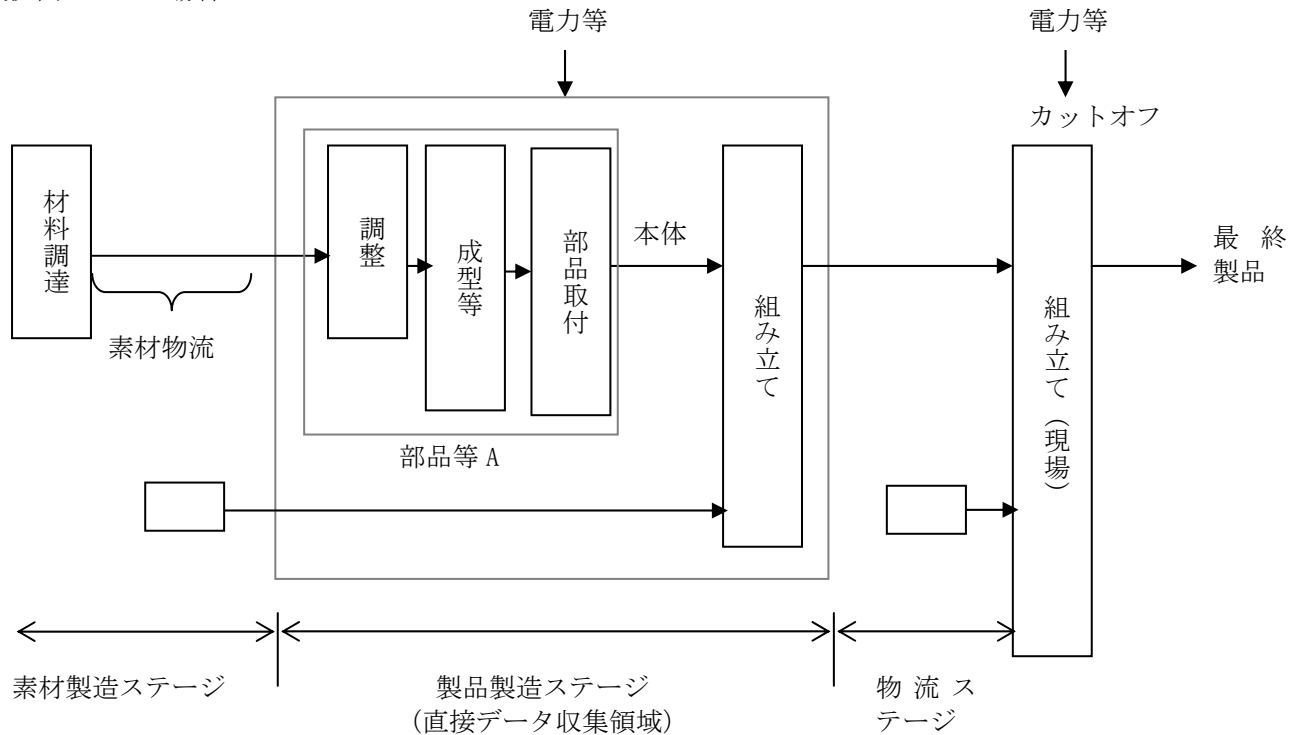
(2枚目)(3枚目)は、サイズごとに作成、添付する。

付図1 製造フロー

<陶器製洗面ボールの場合>

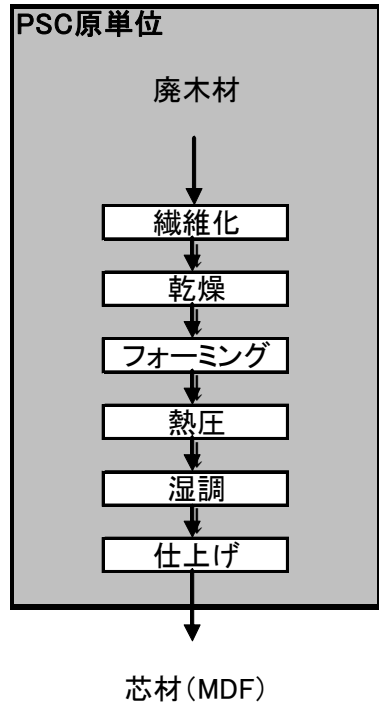


<樹脂製洗面ボールの場合>

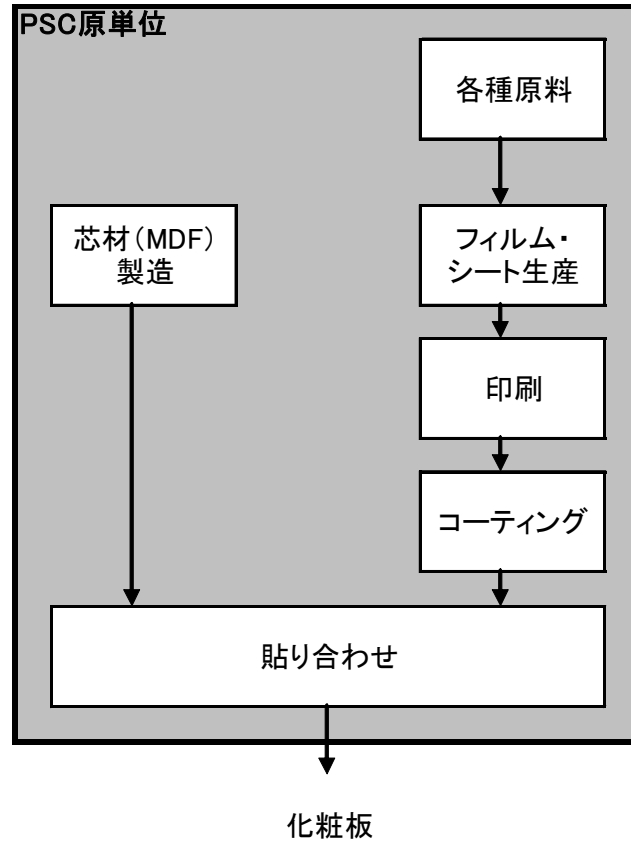


付図2 <PCR原単位の設定>

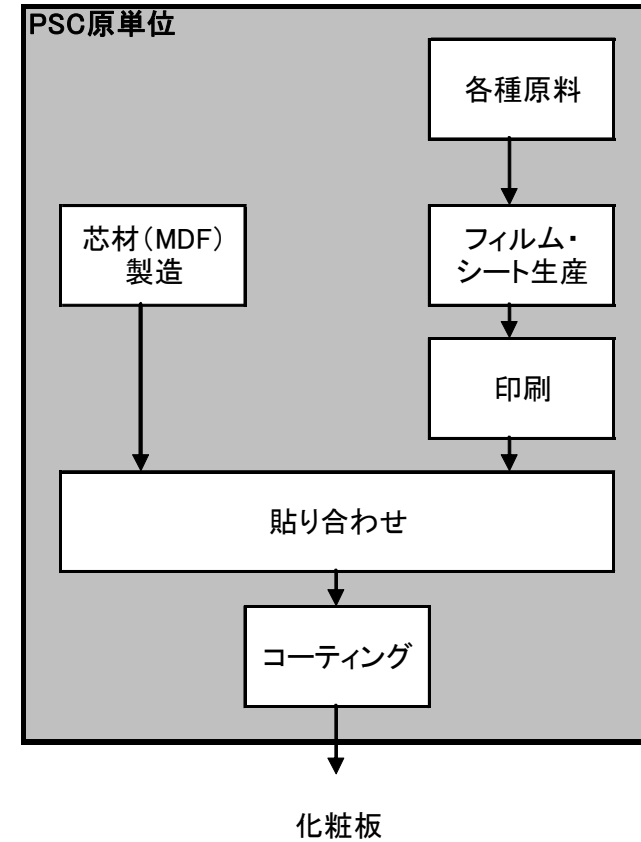
■MDF製造システムバウンダリ



■化粧板製造システムバウンダリ
(ポリオレフィン、塩ビ、強化紙)



■化粧板製造システムバウンダリ
(ポリエステル)



付図 3. 使用後製品の廃棄・リサイクルシナリオ

